

人 口 動 態 統 計

第1節 総括

1 人口動態調査とは

- (1) 調査の目的 我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
- (2) 調査の対象 及び 客 体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚、死産の全数を対象としている。
この章は、平成26年に日本において発生した、千葉市に住所を有する日本人の事件を集計したものである。
- (3) 調査の期間 平成26年1月1日から同年12月31日までに事件が発生したものであって、調査該当翌年の1月14日までに区長に届けられたものである。
- (4) 調査の方法 出生、死亡、婚姻、離婚、死産の届出に基づいて人口動態調査票を作成する。
- (5) 報告の系統 厚生労働省 ―――― 都道府県 ―――― 保健所 ―――― 市区町村
└ 保健所を設置する市・特別区 ─┘
- (6) 報告の集計 厚生労働省大臣官房統計情報部
- (7) 用語の説明 乳 児 死 亡：生後1年未満の死亡
新 生 児 死 亡：生後4週未満の死亡
早 期 新 生 児 死 亡：生後1週未満の死亡
死 産：妊娠満12週以後の死児の出産
自然死産と人工死産：人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。
なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。
(1) 胎児を出生させることを目的とした場合
(2) 母体内の胎児が生死不明か、又は死亡している場合
周 産 期 死 亡：妊娠満22週以後の死産(平成6年までは妊娠満28週以後の死産)と早期新生児死亡をあわせたもの
合 計 特 殊 出 生 率：15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの平均子ども数に相当する。
- (8) 死 因 分 類 死因を表章する死因分類として、我が国では1990年に開催されたWHOの第43回世界保健総会において採択された第10回修正国際疾病傷害死因分類(ICD-10)を基本としている。これは、WHOが1993年から使用するよう加盟各国に勧告したものであり、我が国ではICD-10に準拠した日本で使用する「疾病、傷害及び死因の統計基本分類表」及び日本分類を集約した「死因分類表」を定め(平成6年10月12日総務庁告示第57号)、平成7年1月から使用することになっている。

2 比率の解説

- (1) 出生率＝
$$\frac{\text{年間出生数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$
- (2) 死亡率＝
$$\frac{\text{年間死亡数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$
- (3) 婚姻率＝
$$\frac{\text{年間婚姻届出件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$
- (4) 離婚率＝
$$\frac{\text{年間離婚届出件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$
- (5) 死産率＝
$$\frac{\text{年間死産数}}{\text{年間出産数(出生数＋死産数)}} \times 1,000$$
- (6) 自然死産率＝
$$\frac{\text{年間自然死産数}}{\text{年間出産数(出生数＋死産数)}} \times 1,000$$
- (7) 人工死産率＝
$$\frac{\text{年間人工死産数}}{\text{年間出産数(出生数＋死産数)}} \times 1,000$$
- (8) 乳児死亡率＝
$$\frac{\text{年間乳児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$
- (9) 新生児死亡率＝
$$\frac{\text{年間新生児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$
- (10) 周産期死亡率＝ 平成6年まで
$$\frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

平成7年から
$$\frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出産数(出生数＋妊娠満22週以後の死産数)}} \times 1,000$$
- (11) 妊娠満22週以後の死産率＝
$$\frac{\text{年間妊娠満22週以後の死産数}}{\text{年間出産数(出生数＋妊娠満22週以後の死産数)}} \times 1,000$$
- (12) 合計特殊出生率＝
$$\left\{ \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \right\} \text{ 15歳から49歳までの合計}$$
- (13) 死因別死亡率＝
$$\frac{\text{死因別死亡数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 100,000$$

(参考)

死亡率は年齢によって異なるので、国際比較や年次推移の観察には、人口の年齢構成の差異を取り除いて観察するために、年齢調整死亡率を使用する事が有用である。

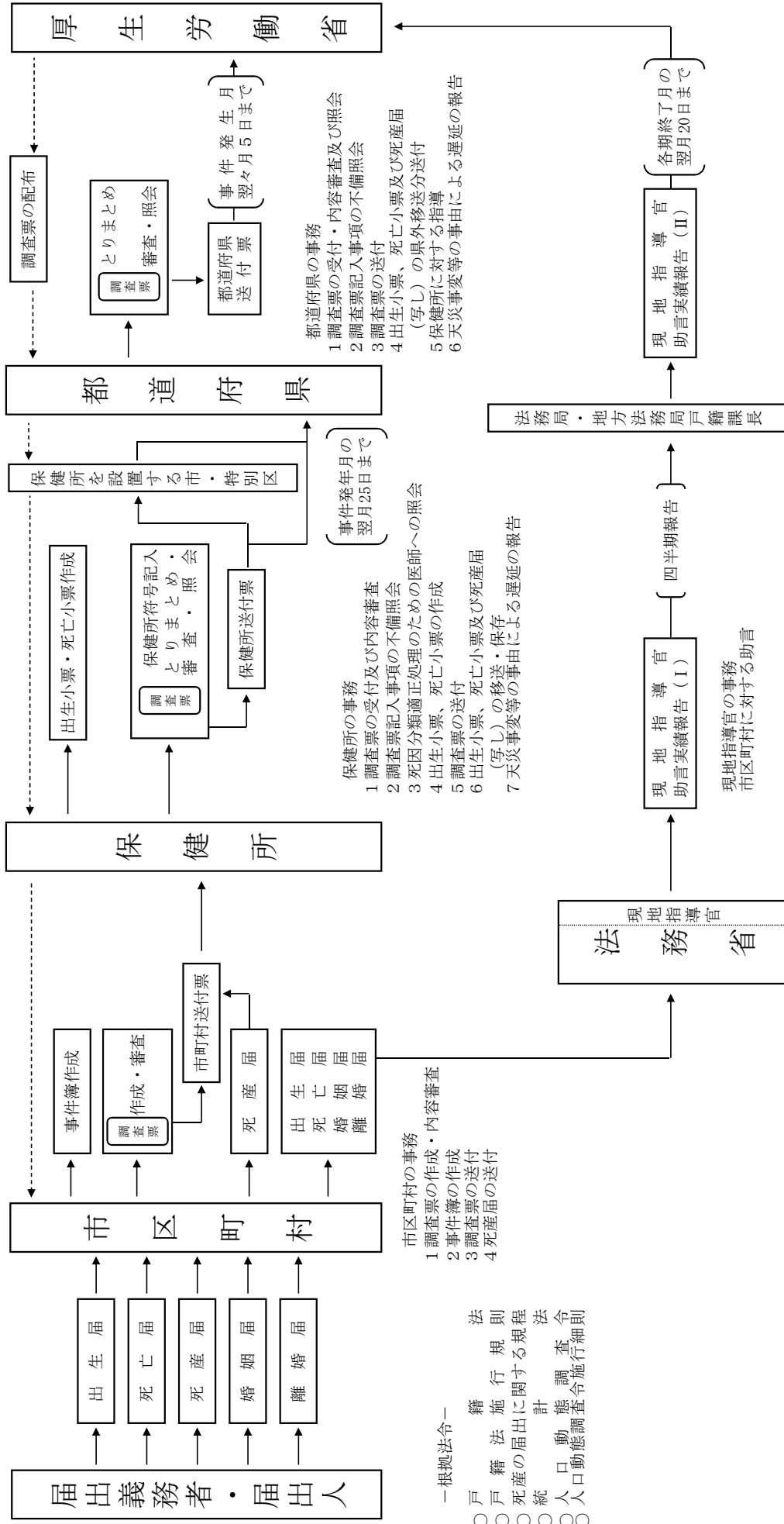
$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\left\{ \left[\begin{array}{c} \text{観察集団の各年齢} \\ \text{(年齢階級)の死亡率} \end{array} \right] \times \left[\begin{array}{c} \text{基準人口集団のその年齢} \\ \text{(年齢階級)の人口} \end{array} \right] \right\} \text{の各年齢(年齢階級)の総和}}{\text{基準人口集団の総数}}$$

年齢調整死亡率の基準人口は平成2年からは昭和60年モデル人口(昭和60年国勢調査日本人人口をもとに、ベビーブーム等の極端な増減を補正し1,000人単位で作成したもの)を使用している。

基準人口(昭和60年モデル人口)

基 準 人 口	
総 数	120 287 000
0～4歳	8 180 000
5～9歳	8 338 000
10～14歳	8 497 000
15～19歳	8 655 000
20～24歳	8 814 000
25～29歳	8 972 000
30～34歳	9 130 000
35～39歳	9 289 000
40～44歳	9 400 000
45～49歳	8 651 000
50～54歳	7 616 000
55～59歳	6 581 000
60～64歳	5 546 000
65～69歳	4 511 000
70～74歳	3 476 000
75～79歳	2 441 000
80～84歳	1 406 000
85歳以上	784 000

図 人口動態調査体系



3 人口動態調査結果の概要

3-1 出生数は減少

平成26年の出生数は7,273人で、前年の7,572人より299人減少し、出生率（人口千対）は7.5で前年の7.9を下回った。

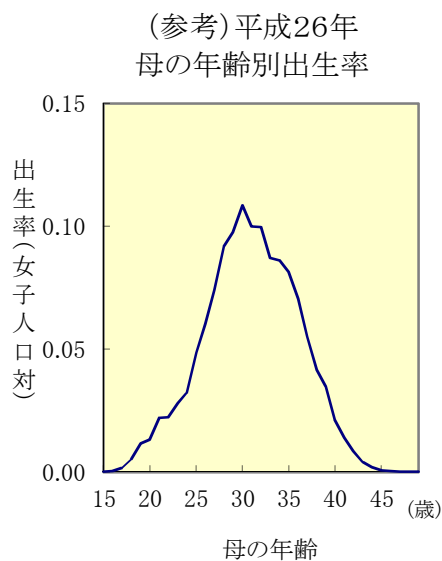
合計特殊出生率は1.32で、前年の1.34を下回った。

母親が子どもを生みはじめるのは15、16歳頃からであり、平成26年は30歳がピークであった。

<合計特殊出生率について>

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計した値で、一人の女子がその年次の年齢別出生率で生むと仮定した場合の一生の間に生む平均子ども数を表す。

$$\left\{ \begin{array}{l} \text{母の年齢別出生数} \\ \text{年齢別女子人口} \end{array} \right\} \times 15\text{歳から49歳までの合計}$$



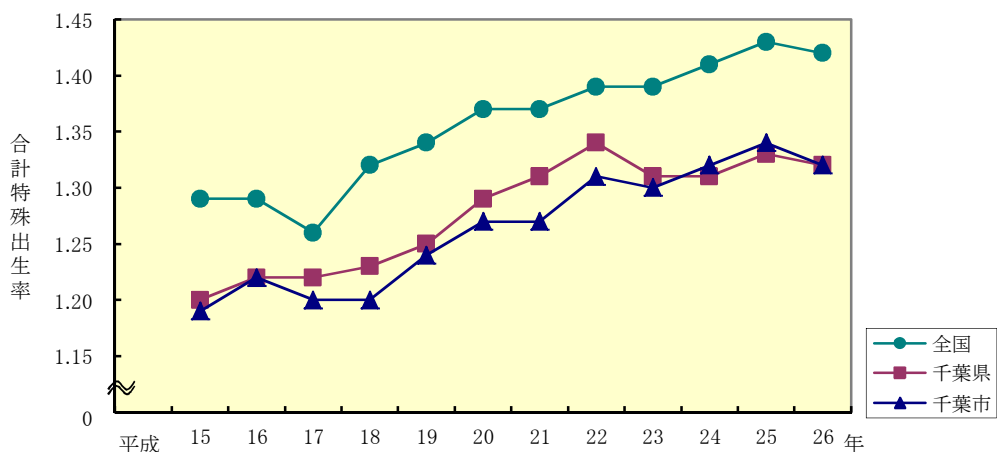
(参考) 合計特殊出生率の推移

	平成15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
全国	1.29	1.29	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42
千葉県	1.20	1.22	1.22	1.23	1.25	1.29	1.31	1.34	1.31	1.31	1.33	1.32
千葉市	1.19	1.22	1.20	1.20	1.24	1.27	1.27	1.31	1.30	1.32	1.34	1.32

(資料) 全国・千葉県「人口動態統計」(厚生労働省大臣官房統計情報部)

千葉市 「人口動態統計」(厚生労働省大臣官房統計情報部) 及び「住民基本台帳登録人口」

<各年9月30日現在>(千葉市統計課及び区政推進課)より算定(平成15年より算定方法を変更)



3-2 死亡数は増加

平成26年の死亡数は7,799人で前年の7,694人より105人増加した。また、人口千対の死亡率は8.1で、前年の8.0を上回った。

死因順位をみると、1位悪性新生物、2位心疾患、3位肺炎となっている。

3-3 乳児死亡数は減少

平成26年の乳児死亡(生後1年未満の死亡)数は13人で、前年の17人より減少した。

乳児死亡率(出生千対)は1.8で、前年の2.2を下回った。

新生児死亡(生後4週未満の死亡)数は10人で、前年の9人より増加した。

新生児死亡率(出生千対)は1.4で、前年の1.2を上回った。

3-4 死産数は増加

平成26年の死産(妊娠満12週以降の死産の出産)数は181胎で、前年の179胎より増加し、死産率[出産(出生+死産)千対]は24.3で前年の23.1を上回った。

内訳として自然死産数は108胎、自然死産率は14.5、人工死産数は73胎、人工死産率9.8であった。

3-5 周産期死亡数は減少

周産期死亡は、妊娠満22週以後の死産と生後1週未満の早期新生児死亡を合わせたもので、母体の健康状態などに影響されることが多く、母子保健水準の重要な指標とされている。

平成26年の周産期死亡数は31人で、前年の37人を下回った。また、周産期死亡率[出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対]は4.2で、前年の4.9を下回った。

周産期死亡数の内訳を見ると、妊娠満22週以後の死産数は25胎、生後1週未満の早期新生児死亡は6胎となっている。

3-6 婚姻数は減少

平成26年の婚姻件数は4,699件で、前年の4,749件より50件減少した。婚姻率(人口千対)は4.9で、前年の4.9と同率であった。

平均初婚年齢は夫31.5歳、妻29.6歳であり、全国平均(夫31.1歳、妻29.4歳)より高めで推移している。

3-7 離婚数は減少

平成26年の離婚件数は1,701件で、前年の1,775件より74件減少し、離婚率(人口千対)は1.76で、前年の1.84を下回った。

表1－1 平成26年行政区別人口動態総覧

(平成26年1月～12月)

	1) 人 口	出 生					死 亡				乳児死亡 〔生後1年 未満再掲〕	
		総数	男	女	〔率 人口 千対〕	2500g 未満 (再掲)	総数	男	女	〔率 人口 千対〕	実数	〔率 出生 千対〕
千 葉 市	965 679	7 273	3 777	3 496	7.5	644	7 799	4 172	3 627	8.1	13	1.8
中 央 区	203 062	1 784	938	846	8.8	170	1 845	981	864	9.1	4	2.2
花見川区	178 943	1 236	663	573	6.9	107	1 497	823	674	8.4	1	0.8
稲毛区	157 079	1 219	633	586	7.8	106	1 234	634	600	7.9	3	2.5
若葉区	150 900	1 017	526	491	6.7	85	1 514	821	693	10.0	2	2.0
緑 区	126 668	1 062	543	519	8.4	82	804	421	383	6.3	－	－
美浜区	149 027	955	474	481	6.4	94	905	492	413	6.1	3	3.1
千 葉 県	6 114 000	46 749	23 991	22 758	7.6	4 245	53 975	28 943	25 032	8.8	104	2.2
全 国	125 431 000	1 003 539	515 533	488 006	8.0	95 768	1 273 004	660 335	612 669	10.1	2 080	2.1

(平成26年1月～12月)

	新生児死亡 〔生後28日 未満 再掲〕		死 産				周産期死亡				婚 姻		離 婚	
			自然死産		人工死産		総 数		妊 娠 満22週 以後の 死 産	早 期 新生児 死 亡 〔生後7 日未満〕				
	実数	率 〔出生 千対〕	実数	率 ²⁾ 〔出産 千対〕	実数	率 ²⁾ 〔出産 千対〕	実数	率 ³⁾ 〔出産 千対〕						
千 葉 市	10	1.4	108	14.5	73	9.8	31	4.2	25	6	4 699	4.9	1 701	1.76
中 央 区	3	1.7	27	14.7	24	13.1	6	3.4	4	2	1 297	6.4	411	2.02
花見川区	1	0.8	17	13.5	6	4.8	4	3.2	4	－	866	4.8	285	1.59
稲毛区	3	2.5	22	17.6	7	5.6	7	5.7	5	2	755	4.8	258	1.64
若葉区	1	1.0	19	18.1	16	15.2	8	7.8	7	1	740	4.9	287	1.90
緑 区	－	－	15	13.8	13	11.9	3	2.8	3	－	576	4.5	207	1.63
美浜区	2	2.1	8	8.2	7	7.2	3	3.1	2	1	465	3.1	253	1.70
千 葉 県	53	1.1	600	12.5	543	11.3	202	4.3	159	43	30 578	5.0	10 642	1.74
全 国	952	0.9	10 905	10.6	12 619	12.3	3 750	3.7	3 039	711	643 749	5.1	222 107	1.77

注： 1) 全国・千葉県 平成26年10月1日現在推計人口（総務省統計局発表：日本人人口）
千葉市・区別 平成26年10月1日現在推計人口（統計課）
2) 「出生＋死産」
3) 「出生＋妊娠満22週以後の死産」

表1－2 年次別人口動態総覧

千葉市(実数)																			(各年1月～12月)				
	1) 人 口	出生数			死亡数			乳児死亡数			新生児死亡数			死産数			周産期死亡数			婚姻 件数	離婚 件数		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	総数	妊 娠 満22週 以後の 死 産 2)	早 期 新生児 死 亡				
昭和 63	815 238	8 505	4 276	4 229	3 300	1 848	1 452	22	6	16	10	1	9	339	212	127	42	35	7	4 610	1 148		
平成 1	822 619	8 025	4 104	3 921	3 424	1 961	1 463	27	13	14	15	8	7	302	190	112	42	30	12	4 736	1 177		
2	824 061	7 869	4 109	3 760	3 432	1 926	1 506	23	6	17	8	3	5	287	173	114	35	29	6	5 057	1 164		
3	834 545	7 815	3 991	3 824	3 581	1 994	1 587	30	15	15	15	6	9	302	174	128	47	33	14	5 244	1 300		
4	841 914	7 911	4 050	3 861	3 985	2 292	1 693	36	22	14	18	10	8	245	141	104	37	19	18	5 410	1 316		
5	850 631	7 896	3 963	3 933	4 021	2 262	1 759	30	15	15	20	13	7	242	135	107	40	26	14	5 674	1 383		
6	853 853	8 465	4 337	4 128	4 068	2 296	1 772	22	15	7	11	7	4	254	141	113	36	27	9	5 925	1 446		
7	847 756	8 061	4 106	3 955	4 380	2 449	1 931	34	15	19	18	7	11	206	130	76	55	41	14	6 015	1 477		
8	859 520	8 446	4 318	4 128	4 274	2 508	1 766	27	12	15	15	7	8	223	140	83	63	52	11	5 965	1 530		
9	863 930	8 080	4 179	3 901	4 464	2 534	1 930	28	14	14	9	5	4	244	165	79	62	57	5	5 890	1 753		
10	871 673	8 467	4 357	4 110	4 650	2 638	2 012	34	13	21	19	8	11	211	133	78	59	48	11	5 903	1 859		
11	879 435	8 325	4 260	4 065	4 863	2 721	2 142	22	10	12	11	6	5	241	153	88	47	40	7	5 753	1 958		
12	872 734	8 503	4 384	4 119	4 779	2 681	2 098	30	14	16	21	10	11	216	134	82	56	42	14	6 116	2 028		
13	895 609	8 390	4 297	4 093	4 969	2 807	2 162	23	13	10	7	3	4	240	149	91	44	38	6	6 186	2 061		
14	904 629	8 605	4 393	4 212	5 314	2 962	2 352	21	11	10	9	4	5	229	152	77	58	54	4	5 881	2 095		
15	912 623	8 197	4 162	4 035	5 134	2 921	2 213	17	4	13	10	1	9	239	143	96	41	31	10	5 747	2 174		
16	918 364	8 376	4 333	4 043	5 624	3 219	2 405	22	13	9	15	9	6	207	122	85	37	26	11	5 443	2 019		
17	910 753	8 070	4 142	3 928	5 854	3 336	2 518	20	8	12	10	6	4	201	125	76	34	29	5	5 440	1 907		
18	930 388	8 005	4 117	3 888	5 921	3 305	2 616	22	10	12	16	8	8	171	105	66	42	29	13	5 554	1 914		
19	937 041	8 094	4 119	3 975	6 183	3 521	2 662	19	15	4	10	8	2	199	115	84	41	31	10	5 466	1 915		
20	947 223	8 142	4 231	3 911	6 225	3 459	2 766	18	7	11	7	2	5	198	116	82	33	28	5	5 627	1 929		
21	955 279	7 996	4 096	3 900	6 639	3 720	2 919	20	10	10	6	3	3	187	106	81	38	33	5	5 466	1 971		
22	946 928	8 087	4 177	3 910	7 011	3 960	3 051	22	16	6	15	10	5	192	110	82	40	26	14	5 459	2 007		
23	963 120	7 808	3 955	3 853	7 246	3 960	3 286	21	8	13	13	6	7	159	97	62	36	26	10	4 981	1 832		
24	963 557	7 707	3 919	3 788	7 403	4 165	3 238	24	11	13	13	5	8	192	109	83	35	24	11	4 949	1 776		
25	964 055	7 572	3 971	3 601	7 694	4 314	3 380	17	10	7	9	5	4	179	108	71	37	31	6	4 749	1 775		
26	965 679	7 273	3 777	3 496	7 799	4 172	3 627	13	2	11	10	1	9	181	108	73	31	25	6	4 699	1 701		

注： 1) 統計課：各年の10月1日現在推計人口
ただし、平成2年、7年、12年、17年、22年は国勢調査(日本人人口)による
2) 平成6年までは「満28週以後の死産」、平成7年以降は「満22週以後の死産」

千葉市(率)

(各年1月～12月)

	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	死産率 (出産千対) 1)			周産期死亡率	婚姻率	離婚率	合計特殊出生率	平均初婚年齢 3)	
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	総数	自然	人工	(出産千対) 2)	(人口千対)	(人口千対)		夫	妻
昭和 63	10.4	4.0	2.6	1.2	38.3	24.0	14.4	4.9	5.7	1.41	-	-	-
平成 1	9.8	4.2	3.4	1.9	36.3	22.8	13.5	5.2	5.8	1.43	-	-	-
2	9.5	4.2	2.9	1.0	35.2	21.2	14.0	4.4	6.1	1.41	-	-	-
3	9.4	4.3	3.8	1.9	37.2	21.4	15.8	6.0	6.3	1.56	-	-	-
4	9.4	4.7	4.6	2.3	30.0	17.3	12.8	4.7	6.4	1.56	-	-	-
5	9.3	4.7	3.8	2.5	29.7	16.6	13.1	5.1	6.7	1.63	-	28.7	26.4
6	9.9	4.8	2.6	1.3	29.1	16.2	13.0	4.3	6.9	1.69	1.38	28.6	26.4
7	9.5	5.2	4.2	2.2	24.9	15.7	9.2	6.8	7.1	1.74	1.29	28.7	26.6
8	9.8	5.0	3.2	1.8	25.7	16.1	9.6	7.4	6.9	1.78	1.32	29.0	26.9
9	9.4	5.2	3.5	1.1	29.3	19.8	9.5	7.6	6.8	2.03	1.23	29.0	27.0
10	9.7	5.3	4.0	2.2	24.3	15.3	9.0	6.9	6.8	2.13	1.26	29.1	27.1
11	9.5	5.5	2.6	1.3	28.1	17.9	10.3	5.6	6.5	2.23	1.21	29.5	27.4
12	9.7	5.5	3.5	2.5	24.8	15.4	9.4	6.6	7.0	2.32	1.22	29.4	27.6
13	9.4	5.5	2.7	0.8	27.8	17.3	10.5	5.2	6.9	2.30	1.20	29.6	27.7
14	9.5	5.9	2.4	1.0	25.9	17.2	8.7	6.7	6.5	2.31	1.22	29.7	27.8
15	9.0	5.6	2.1	1.2	28.3	17.0	11.4	5.0	6.3	2.38	1.19	30.1	28.1
16	9.1	6.1	2.6	1.8	24.1	14.2	9.9	4.4	5.9	2.20	1.22	30.3	28.4
17	8.9	6.4	2.5	1.2	24.3	15.1	9.2	4.2	6.0	2.09	1.20	30.5	28.4
18	8.6	6.4	2.7	2.0	20.9	12.8	8.1	5.2	6.0	2.06	1.20	30.7	28.6
19	8.6	6.6	2.3	1.2	24.0	13.9	10.1	5.0	5.8	2.04	1.24	30.8	28.7
20	8.6	6.6	2.2	0.9	23.7	13.9	9.8	4.0	5.9	2.04	1.27	31.0	29.0
21	8.4	6.9	2.5	0.8	22.9	13.0	9.9	4.7	5.7	2.06	1.27	31.0	29.1
22	8.5	7.4	2.7	1.9	23.2	13.3	9.9	4.9	5.8	2.12	1.31	31.1	29.3
23	8.1	7.5	2.7	1.7	20.0	12.2	7.8	4.6	5.2	1.90	1.30	31.4	29.4
24	8.0	7.7	3.1	1.7	24.3	13.8	10.5	4.5	5.1	1.84	1.32	31.5	29.5
25	7.9	8.0	2.2	1.2	23.1	13.9	9.2	4.9	4.9	1.84	1.34	31.5	29.6
26	7.5	8.1	1.8	1.4	24.3	14.5	9.8	4.2	4.9	1.76	1.32	31.5	29.6

注: 1)「出生+死産」

2) 平成6年までは「出生」、平成7年からは「出生+妊娠満22週以後の死産」

3) 各届出年に結婚生活に入り届け出たもので、結婚式をあげた時又は同居を始めた時の年齢

中央区(実数)

(各年1月～12月)

	1) 人 口	出生数			死亡数			乳児死亡数			新生児死亡数			死産数			周産期死亡数			婚姻 件数	離婚 件数
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	総数	妊 娠 満22週 以後の 死 産	早 期 新生児 死 亡		
平成 16	180 829	1 659	887	772	1 359	778	581	6	4	2	5	4	1	47	22	25	9	7	2	1 311	429
17	177 336	1 646	844	802	1 408	800	608	2	1	1	1	-	1	56	33	23	6	6	-	1 299	421
18	186 742	1 735	886	849	1 409	807	602	9	5	4	7	4	3	38	26	12	14	8	6	1 325	386
19	190 411	1 760	878	882	1 502	846	656	3	3	-	2	2	-	49	31	18	10	8	2	1 302	404
20	192 879	1 704	897	807	1 492	807	685	8	4	4	4	1	3	46	28	18	10	8	2	1 378	427
21	196 640	1 822	935	887	1 544	887	657	5	3	2	3	2	1	35	19	16	8	5	3	1 460	422
22	190 309	1 859	998	861	1 633	924	709	4	3	1	2	1	1	50	28	22	7	5	2	1 459	421
23	200 144	1 835	943	892	1 670	909	761	5	2	3	2	1	1	33	18	15	6	5	1	1 357	399
24	200 855	1 776	919	857	1 644	918	726	5	1	4	3	1	2	49	29	20	10	7	3	1 328	419
25	201 861	1 776	944	832	1 749	977	772	1	1	-	-	-	-	52	32	20	11	11	-	1 377	377
26	203 062	1 784	938	846	1 845	981	864	4	-	4	3	-	3	51	27	24	6	4	2	1 297	411

中央区(率)

	出生率	死亡率	乳 児 死亡率	新生児 死亡率	死産率 (出産千対) 2)			周産期 死亡率	婚姻率	離婚率	平均初婚 年齢 3)	
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	総数	自然	人工	(出産千対)	(人口千対)	(人口千対)	夫	妻
平成 16	9.2	7.5	3.6	3.0	27.5	12.9	14.7	5.4	7.2	2.37	30.3	28.6
17	9.3	7.9	1.2	0.6	32.9	19.4	13.5	3.6	7.3	2.37	31.0	28.5
18	9.3	7.5	5.2	4.0	21.4	14.7	6.8	8.0	7.1	2.07	30.8	28.6
19	9.2	7.9	1.7	1.1	27.1	17.1	10.0	5.7	6.8	2.12	30.9	28.7
20	8.8	7.7	4.7	2.3	26.3	16.0	10.3	5.8	7.1	2.21	31.0	28.8
21	9.3	7.9	2.7	1.6	18.8	10.2	8.6	4.4	7.4	2.15	30.7	29.2
22	9.8	8.6	2.2	1.1	26.2	14.7	11.5	3.8	7.7	2.21	31.0	29.2
23	9.2	8.3	2.7	1.1	17.7	9.6	8.0	3.3	6.8	1.99	31.4	29.3
24	8.8	8.2	2.8	1.7	26.8	15.9	11.0	5.6	6.6	2.09	31.2	29.3
25	8.8	8.7	0.6	-	28.4	17.5	10.9	6.2	6.8	1.87	31.3	29.3
26	8.8	9.1	2.2	1.7	27.8	14.7	13.1	3.4	6.4	2.02	31.3	29.4

注: 1) 統計課:各年の10月1日現在推計人口
ただし、平成2年、7年、12年、17年、22年は国勢調査(日本人人口)による
2) 「出生+死産」
3) 各届出年に結婚生活に入り届け出たもので、結婚式をあげた時又は同居を始めた時の年齢

花見川区(実数)

(各年1月～12月)

	1) 人 口	出生数			死亡数			乳児死亡数			新生児死亡数			死産数			周産期死亡数			婚姻 件数	離婚 件数
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	総数	妊 娠 満22週 以後の 死 産	早 期 新生児 死 亡		
平成 16	182 264	1 651	856	795	1 091	633	458	2	2	-	-	-	-	52	40	12	4	4	-	1 047	410
17	179 491	1 640	848	792	1 113	635	478	5	4	1	3	2	1	32	21	11	7	6	1	1 104	367
18	181 908	1 549	821	728	1 167	630	537	2	-	2	1	-	1	23	13	10	7	6	1	1 084	342
19	180 795	1 441	760	681	1 208	701	507	1	1	-	1	1	-	39	27	12	8	7	1	1 052	368
20	180 961	1 411	737	674	1 165	679	486	3	1	2	1	-	1	44	25	19	9	8	1	1 016	340
21	181 123	1 444	761	683	1 374	779	595	3	2	1	1	-	1	36	21	15	5	4	1	964	355
22	171 970	1 359	696	663	1 365	792	573	6	4	2	5	3	2	23	11	12	12	7	5	1 049	322
23	180 271	1 257	633	624	1 403	770	633	1	1	-	-	-	-	28	14	14	3	3	-	977	349
24	179 684	1 396	731	665	1 453	823	630	4	3	1	3	2	1	28	15	13	3	1	2	877	294
25	179 667	1 335	680	655	1 485	809	676	3	1	2	1	-	1	34	17	17	8	7	1	878	328
26	178 943	1 236	663	573	1 497	823	674	1	1	-	1	1	-	23	17	6	4	4	-	866	285

花見川区(率)

	出生率	死亡率	乳 児 死亡率	新生児 死亡率	死産率 (出産千対) 2)			周産期 死亡率	婚姻率	離婚率	平均初婚 年齢 3)	
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	総数	自然	人工	(出産千対)	(人口千対)	(人口千対)	夫	妻
平成 16	9.1	6.0	1.2	-	30.5	23.5	7.0	2.4	5.7	2.25	30.1	28.3
17	9.1	6.2	3.0	1.8	19.1	12.6	6.6	4.3	6.2	2.04	30.3	28.4
18	8.5	6.4	1.3	0.6	14.6	8.3	6.4	4.5	6.0	1.88	30.7	28.7
19	8.0	6.7	0.7	0.7	26.4	18.2	8.1	5.5	5.8	2.04	30.9	29.0
20	7.8	6.4	2.1	0.7	30.2	17.2	13.1	6.3	5.6	1.88	31.5	29.7
21	8.0	7.6	2.1	0.7	24.3	14.2	10.1	3.5	5.3	1.96	31.2	29.2
22	7.9	7.9	4.4	3.7	16.6	8.0	8.7	8.8	6.1	1.87	31.3	29.4
23	7.0	7.8	0.8	-	21.8	10.9	10.9	2.4	5.4	1.94	31.2	29.0
24	7.8	8.1	2.9	2.1	19.7	10.5	9.1	2.1	4.9	1.64	31.8	29.7
25	7.4	8.3	2.2	0.7	24.8	12.4	12.4	6.0	4.9	1.83	31.4	29.5
26	6.9	8.4	0.8	0.8	18.3	13.5	4.8	3.2	4.8	1.59	31.8	30.0

注： 1) 統計課：各年の10月1日現在推計人口
ただし、平成2年、7年、12年、17年、22年は国勢調査(日本人人口)による
2) 「出生+死産」
3) 各届出年に結婚生活に入り届け出たもので、結婚式をあげた時又は同居を始めた時の年齢

稲毛区(実数)

(各年1月～12月)

	1) 人 口	出生数			死亡数			乳児死亡数			新生児死亡数			死産数			周産期死亡数			婚姻 件数	離婚 件数
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	総数	妊 娠 満22週 以後の 死 産	早 期 新生児 死 亡		
平成 16	148 454	1 213	628	585	889	512	377	2	2	-	2	2	-	28	17	11	4	2	2	815	297
17	147 722	1 182	599	583	995	567	428	3	-	3	-	-	-	25	14	11	1	1	-	815	276
18	150 326	1 169	588	581	981	559	422	2	-	2	2	-	2	28	19	9	5	3	2	886	331
19	151 794	1 290	660	630	932	516	416	5	4	1	2	1	1	26	18	8	7	5	2	886	287
20	154 267	1 331	650	681	969	553	416	-	-	-	-	-	-	32	20	12	3	3	-	902	305
21	156 088	1 302	669	633	1 073	589	484	4	1	3	1	-	1	31	18	13	6	6	-	901	310
22	151 344	1 370	716	654	1 089	610	479	3	1	2	2	-	2	28	19	9	5	4	1	862	306
23	157 401	1 325	659	666	1 169	629	540	5	-	5	4	-	4	29	24	5	8	5	3	824	291
24	157 092	1 202	630	572	1 162	628	534	4	2	2	1	-	1	38	27	11	8	7	1	791	270
25	156 641	1 190	638	552	1 255	707	548	4	2	2	3	2	1	26	22	4	9	7	2	790	281
26	157 079	1 219	633	586	1 234	634	600	3	-	3	3	-	3	29	22	7	7	5	2	755	258

稲毛区(率)

	出生率	死亡率	乳 児 死亡率	新生児 死亡率	死産率 (出産千対) 2)			周産期 死亡率	婚姻率	離婚率	平均初婚 年齢 3)	
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	総数	自然	人工	(出産千対)	(人口千対)	(人口千対)	夫	妻
平成 16	8.2	6.0	1.6	1.6	22.6	13.7	8.9	3.3	5.5	2.00	30.6	28.5
17	8.0	6.7	2.5	-	20.7	11.6	9.1	0.8	5.5	1.87	30.4	28.4
18	7.8	6.5	1.7	1.7	23.4	15.9	7.5	4.3	5.9	2.20	30.4	28.5
19	8.5	6.1	3.9	1.6	19.8	13.7	6.1	5.4	5.8	1.89	30.4	28.4
20	8.6	6.3	-	-	23.5	14.7	8.8	2.2	5.8	1.98	31.0	29.0
21	8.3	6.9	3.1	0.8	23.3	13.5	9.8	4.6	5.8	1.99	31.0	29.4
22	9.1	7.2	2.2	1.5	20.0	13.6	6.4	3.6	5.7	2.02	31.7	29.2
23	8.4	7.4	3.8	3.0	21.4	17.7	3.7	6.0	5.2	1.85	31.6	29.4
24	7.7	7.4	3.3	0.8	30.6	21.8	8.9	6.6	5.0	1.72	31.7	29.4
25	7.6	8.0	3.4	2.5	21.4	18.1	3.3	7.5	5.0	1.79	31.7	29.8
26	7.8	7.9	2.5	2.5	23.2	17.6	5.6	5.7	4.8	1.64	31.8	29.5

注： 1) 統計課：各年の10月1日現在推計人口
ただし、平成2年、7年、12年、17年、22年は国勢調査(日本人人口)による
2) 「出生+死産」
3) 各届出年に結婚生活に入り届け出たもので、結婚式をあげた時又は同居を始めた時の年齢

若葉区(実数)

(各年1月～12月)

	1) 人 口	出生数			死亡数			乳児死亡数			新生児死亡数			死産数			周産期死亡数			婚姻 件数	離婚 件数
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	総数	妊 娠 満22週 以後の 死 産 2)	早 期 新生児 死 亡		
平成 16	150 732	1 367	712	655	1 106	617	489	5	2	3	3	1	2	32	17	15	9	7	2	800	335
17	147 471	1 174	605	569	1 101	617	484	2	2	-	1	1	-	38	25	13	8	7	1	809	319
18	149 872	1 139	606	533	1 128	636	492	3	1	2	-	-	-	28	17	11	3	3	-	896	349
19	149 675	1 133	583	550	1 192	673	519	5	3	2	-	-	-	31	14	17	3	3	-	848	359
20	150 323	1 186	626	560	1 253	680	573	3	-	3	-	-	-	37	22	15	4	4	-	876	342
21	151 184	1 099	566	533	1 245	671	574	4	2	2	-	-	-	30	14	16	6	6	-	897	371
22	148 766	1 193	617	576	1 368	788	580	1	1	-	1	1	-	31	11	20	5	4	1	858	416
23	151 857	1 163	578	585	1 388	757	631	2	1	1	1	1	-	25	13	12	5	4	1	723	340
24	151 617	1 072	535	537	1 482	850	632	4	2	2	4	2	2	30	14	16	6	3	3	758	335
25	151 224	1 090	553	537	1 511	859	652	4	2	2	3	2	1	25	11	14	3	-	3	686	330
26	150 900	1 017	526	491	1 514	821	693	2	1	1	1	1	-	35	19	16	8	7	1	740	287

若葉区(率)

	出生率	死亡率	乳 児 死亡率	新生児 死亡率	死産率 (出産千対) 2)			周産期 死亡率	婚姻率	離婚率	平均初婚 年齢 3)	
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	総数	自然	人工	(出産千対)	(人口千対)	(人口千対)	夫	妻
平成 16	9.1	7.3	3.7	2.2	22.9	12.2	10.7	6.6	5.3	2.22	29.9	27.7
17	8.0	7.5	1.7	0.9	31.4	20.6	10.7	6.8	5.5	2.16	30.3	27.9
18	7.6	7.5	2.6	-	24.0	14.6	9.4	2.6	6.0	2.33	30.6	28.0
19	7.6	8.0	4.4	-	26.6	12.0	14.6	2.6	5.7	2.40	30.6	28.3
20	7.9	8.3	2.5	-	30.3	18.0	12.3	3.4	5.8	2.28	31.2	29.0
21	7.3	8.2	3.6	-	26.6	12.4	14.2	5.4	5.9	2.45	31.0	28.9
22	8.0	9.2	0.8	0.8	25.3	9.0	16.3	4.2	5.8	2.80	30.7	28.8
23	7.7	9.1	1.7	0.9	21.0	10.9	10.1	4.3	4.8	2.24	31.2	29.1
24	7.1	9.8	3.7	3.7	27.2	12.7	14.5	5.6	5.0	2.21	31.3	29.5
25	7.2	10.0	3.7	2.8	22.4	9.9	12.6	2.8	4.5	2.18	31.3	29.7
26	6.7	10.0	2.0	1.0	33.3	18.1	15.2	7.8	4.9	1.90	30.8	29.1

注: 1) 統計課: 各年の10月1日現在推計人口
ただし、平成2年、7年、12年、17年、22年は国勢調査(日本人人口)による
2) 「出生+死産」
3) 各届出年に結婚生活に入り届け出たもので、結婚式をあげた時又は同居を始めた時の年齢

緑区(実数)

(各年1月～12月)

	1) 人 口	出生数			死亡数			乳児死亡数			新生児死亡数			死産数			周産期死亡数			婚姻 件数	離婚 件数	
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	総数	妊 娠 満22週 以後の 死 産	早 期 新生児 死 亡			
平成 16		111 392	1 104	554	550	570	326	244	1	1	-	1	1	-	26	13	13	5	4	1	608	253
17		112 062	1 078	547	531	618	353	265	2	-	2	1	-	1	25	17	8	7	6	1	599	240
18		114 594	1 097	558	539	644	326	318	4	3	1	4	3	1	26	14	12	7	5	2	581	236
19		116 435	1 073	532	541	719	403	316	4	4	-	4	4	-	25	9	16	8	4	4	624	220
20		118 853	1 177	611	566	682	372	310	1	1	-	-	-	-	22	16	6	5	5	-	737	249
21		120 499	1 131	564	567	691	398	293	3	1	2	1	1	-	31	20	11	9	8	1	578	238
22		120 503	1 074	537	537	781	402	379	3	2	1	1	1	-	27	16	11	4	3	1	607	270
23		123 695	1 134	562	572	808	434	374	5	2	3	3	2	1	24	14	10	7	4	3	533	224
24		124 710	1 181	582	599	819	436	383	3	1	2	1	-	1	26	10	16	4	3	1	600	227
25		125 774	1 146	614	532	849	462	387	3	2	1	2	1	1	24	11	13	2	2	-	504	221
26		126 668	1 062	543	519	804	421	383	-	-	-	-	-	-	28	15	13	3	3	-	576	207

緑区(率)

	出生率	死亡率	乳 児 死亡率	新生児 死亡率	死産率 (出産千対) 2)			周産期 死亡率	婚姻率	離婚率	平均初婚 年齢 3)	
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	総数	自然	人工	(出産千対)	(人口千対)	(人口千対)	夫	妻
平成 16	9.9	5.1	0.9	0.9	23.0	11.5	11.5	4.5	5.5	2.27	30.1	28.0
17	9.6	5.5	1.9	0.9	22.7	15.4	7.3	6.5	5.3	2.14	29.9	27.9
18	9.6	5.6	3.6	3.6	23.2	12.5	10.7	6.4	5.1	2.06	30.1	28.3
19	9.2	6.2	3.7	3.7	22.8	8.2	14.6	7.4	5.4	1.89	30.5	28.5
20	9.9	5.7	0.8	-	18.3	13.3	5.0	4.2	6.2	2.10	30.3	28.6
21	9.4	5.7	2.7	0.9	26.7	17.2	9.5	7.9	4.8	1.98	30.3	28.6
22	8.9	6.5	2.8	0.9	24.5	14.5	10.0	3.7	5.0	2.24	30.5	29.1
23	9.2	6.5	4.4	2.6	20.7	12.1	8.6	6.2	4.3	1.81	30.9	29.3
24	9.5	6.6	2.5	0.8	21.5	8.3	13.3	3.4	4.8	1.82	30.7	28.8
25	9.1	6.8	2.6	1.7	20.5	9.4	11.1	1.7	4.0	1.76	30.6	28.9
26	8.4	6.3	-	-	25.7	13.8	11.9	2.8	4.5	1.63	31.5	29.3

- 注: 1)統計課:各年の10月1日現在推計人口
ただし、平成2年、7年、12年、17年、22年は国勢調査(日本人人口)による
2)「出生+死産」
3)各届出年に結婚生活に入り届け出たもので、結婚式をあげた時又は同居を始めた時の年齢

美浜区(実数)

(各年1月～12月)

	1) 人 口	出生数			死亡数			乳児死亡数			新生児死亡数			死産数			周産期死亡数			婚姻 件数	離婚 件数
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	総数	妊 娠 満22週 以後の 死 産	早 期 新生児 死 亡		
平成 16	144 693	1 382	696	686	609	353	256	6	2	4	4	1	3	22	13	9	6	2	4	862	295
17	141 972	1 350	635	715	619	364	255	6	1	5	4	1	3	25	15	10	5	3	2	814	284
18	146 946	1 316	658	658	592	347	245	2	1	1	2	1	1	28	16	12	6	4	2	782	270
19	147 931	1 397	706	691	630	382	248	1	-	1	1	-	1	29	16	13	5	4	1	754	277
20	149 940	1 333	710	623	664	368	296	3	1	2	2	1	1	17	5	12	2	-	2	718	266
21	149 745	1 198	601	597	712	396	316	1	1	-	-	-	-	24	14	10	4	4	-	666	275
22	138 503	1 232	613	619	775	444	331	5	5	-	4	4	-	23	14	9	7	3	4	624	272
23	149 752	1 094	580	514	808	461	347	3	2	1	3	2	1	20	14	6	7	5	2	567	229
24	149 599	1 080	522	558	843	510	333	4	2	2	1	-	1	21	14	7	4	3	1	595	231
25	148 888	1 035	542	493	846	501	345	2	2	-	-	-	-	18	15	3	4	4	-	514	238
26	149 027	955	474	481	905	492	413	3	-	3	2	2	-	15	8	7	3	2	1	465	253

美浜区(率)

	出生率	死亡率	乳 児 死亡率	新生児 死亡率	死産率 (出産千対) 2)			周産期 死亡率	婚姻率	離婚率	平均初婚 年齢 3)	
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	総数	自然	人工	(出産千対)	(人口千対)	(人口千対)	夫	妻
平成 16	9.6	4.2	4.3	2.9	15.7	9.3	6.4	4.3	6.0	2.04	31.1	29.1
17	9.5	4.4	4.4	3.0	18.2	10.9	7.3	3.7	5.7	2.00	30.7	29.0
18	9.0	4.0	1.5	1.5	20.8	11.9	8.9	4.5	5.3	1.84	31.4	29.3
19	9.4	4.3	0.7	0.7	20.3	11.2	9.1	3.6	5.1	1.87	31.4	29.5
20	8.9	4.4	2.3	1.5	12.6	3.7	8.9	1.5	4.8	1.77	31.5	29.7
21	8.0	4.8	0.8	-	19.6	11.5	8.2	3.3	4.4	1.84	31.8	29.8
22	8.9	5.6	4.1	3.2	18.3	11.2	7.2	5.7	4.5	1.96	31.3	30.0
23	7.3	5.4	2.7	2.7	18.0	12.6	5.4	6.4	3.8	1.53	32.5	30.7
24	7.2	5.6	3.7	0.9	19.1	12.7	6.4	3.7	4.0	1.54	32.2	30.3
25	7.0	5.7	1.9	-	17.1	14.2	2.8	3.8	3.5	1.60	32.6	30.6
26	6.4	6.1	3.1	2.1	15.5	8.2	7.2	3.1	3.1	1.70	32.3	30.4

注： 1) 統計課：各年の10月1日現在推計人口
ただし、平成2年、7年、12年、17年、22年は国勢調査(日本人人口)による
2) 「出生+死産」
3) 各届出年に結婚生活に入り届け出たもので、結婚式をあげた時又は同居を始めた時の年齢